

株式会社アキウツーリズムファクトリー



代表取締役
千葉 大貴 氏

●企業の概要

企業名：株式会社アキウツーリズムファクトリー
代表者：代表取締役 千葉 大貴
住所：宮城県仙台市太白区秋保町湯元字除
9-4
設立年：2017年
業種：飲食業、地域プロデュース業、
観光マーケティング調査
資本金：10百万円
従業員数：10名

●事業の概要

当社は仙台市秋保地区において、古民家を再生した「アキウ舎」で地場生産物を使った料理の提供や、地域文化の体験イベントの企画、地域周遊型の里山ツーリズム創出などの地域プロデュース事業を展開。地域事業者との連携や、地域資源を活かした観光誘致及びITを活用した独自のマーケティングにより、地域経済の活性化に取り組んでいる。



「アキウ舎」



周辺施設

地域連携とITを活用した観光マーケティングにより、地域まちづくりの拠点を目指す



「アキウ舎」再生時の様子



団体視察の様子



秋保採石ショコラ

●受賞の理由

古くから温泉街であった秋保地区では、観光スタイルが「施設集約型滞在」から「地域全体を楽しむ滞在」へと移り行く中で、震災以降、秋保の再生に向けて有志による会議体を立ち上げ、様々な企画・事業が設立された。当社も地域内外の企業、個人の出資により、住民参加のまちづくりに取り組む地域密着企業として設立され、行政や地域事業者等と盤石な連携体制を築き上げている。

当社は、古民家を再生した飲食店「アキウ舎」を拠点として、地元産の食材など地域資源の活用や、地域内外の人々の交流を創出しているほか、秋保温泉旅館組合やOTAと連携して、旅館を基点とした滞在型コンテンツの創出を目指し、旅館の送迎バスを利用した二次交通の問題解消や、地域を周遊するツアー造成などの計画も進めており、新しいスタイルの地域づくりを実施する事業性は高く評価できる。

また、ITを活用した分析も行っており、独自のBI（ビジネスインテリジェンス）ツールを活用した観光客の動向分析・ニーズ調査を実施。インターネット上のマーケティングデータと実際の来店におけるPOSデータを利用して、分析結果から来店予想を立て運営を計画するなど、そのマーケティング手法は観光業界でも重要視されており、当社の取り組みは全国の観光業界でも注目されている独創的なモデルである。

近年秋保地域ではカフェ等の開店が相次ぎ、国内外からの移住者の増加もあり、地域全体としての集客力・訴求力が向上し観光客やインバウンド層の入込も増加傾向にある。当社が目指すワンストップモデルでの地域創生の成果が表れており、地域に対する貢献度は大きい。

当社事業は、地域おこしビジネスのモデルとなり得るものであり、今後更なる成長が期待できる。